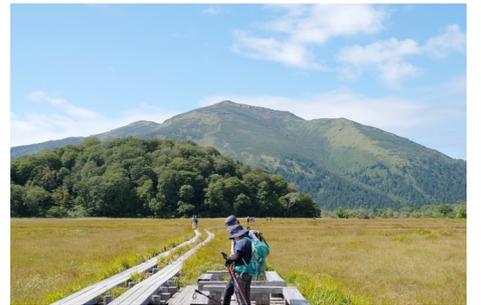




尾瀬ヶ原(おぜがはら草紅葉ハイキング)

連日の猛暑も一段落した涼しい朝、バスは戸倉で乗り換える必要もなく直接予定通りの時間に鳩待峠に到着した。今日の参加者は久しぶりに参加された山田さんをはじめゲストの吉原さん、飯田さん、石榑さんを含めて総勢19名となった。2班構成にして峠を山の鼻に向けて出発するが、石積の階段や木段を過ぎるとずっと二本の木道が敷かれていて一部は老化が進んでおりTEPCOが補修工事を行っていた。樹林帯の緑はまだ色濃く残っているが、所々にオオカメノキの赤い実、ツリバナの赤い葉や実、ヤグルマソウの大きな葉が茶色くなっている。その合間にトリカブトの紫色が目立つ。山の鼻には予定通りに到着して、小休憩後尾瀬ヶ原へ踏み入れる。期待した草紅葉は始まったばかりだった。それでも所々色付いていてシダの大きな葉が茶色く密集していてアクセントになっていた。木道から落ちないように注意しながら足元を見ると、リンドウの青、ウメバチソウの白が所々に見られた。やがて燧ヶ岳が正面に見えてきた。逆さ燧ポイントでは残念ながら風で水面が波立ちポーとした感じになってしまった。振り返れば至仏山がくっきり見えて見晴らしのいい爽快な風景の中を涼しい風に吹かれて歩く事が出来た。思いの外人が少なく何度も同じグループの人と、すれ違ったり追い越し・追い越されと顔なじみになる程だ。牛首分岐で3名の待機組と本隊に分かれて、本隊は竜宮十字路へ向かい竜宮小屋で昼食とした。時間にも余裕が出てきたのでピストンで牛首分岐に戻らないでヨッピー吊り橋経由で"く"の字に戻るコースに変更。牛首分岐で集合して山の鼻方面に戻り、鳩待峠へ向けての最後の登りに汗が出た。峠では花豆アイスの冷たさと甘さに今日の疲れが癒されました。ヤマレコでの記録は距離18.7km、累積標高差±250m、歩行時間5時間30分でした。(伊藤記)



北市民セ6:00→鶴ヶ島IC6:13→赤城高原SA7:15→沼田IC7:27→戸倉8:16→鳩待峠駐車場8:40着8:55出発→山の鼻9:55→牛首分岐10:55→竜宮分岐11:20→竜宮小屋(昼食)12:05出発→ヨッピー吊り橋12:25→牛首分岐13:00→山の鼻13:35→鳩待峠14:45着→駐車場15:15発→道の駅かたしな15:50-16:05発→沼田IC16:43→上里SA17:20→鶴ヶ島IC18:00→若葉駅18:08→北市民セ @4,000